

# うさぎぐみだより

きらら保育園 令和6年3月31日発行

日に日に厳しい寒さも和らぎ、少しずつですが春の陽気を感じられるようになりました。

うさぎぐみの子どもたちはこの一年でとても成長しました。

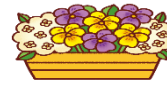
春、進級したばかりの時は、お部屋に慣れず、泣いている子もいましたが、今ではたくましくなり、自分の言いたいことをしっかり話し、お話しすることでお友だちと心を通わせ、仲良く遊んでいます。「あのね～今日はね～ママのお誕生日なの、ケーキを食べるんだ」「動物園に行ってきたよ、フラミンゴや象さんやへびがいたよ」「自転車に乗って公園に行ってきたよ」など、毎日お家での楽しい様子も話してくれました。お友だちにも伝わるまでしっかりお話をする姿など、微笑ましく感じています。また、自分より小さいお友だちに優しくしてくれる場面も見られ、子どもたちの温かい心にふれる瞬間もありました。

この一年で沢山の思い出ができましたね。春には桜を見に行き、夏には数年ぶりの親子一緒に夏祭り、秋は大盛り上がりの運動会に、ちょっぴり緊張した発表会。また、バスに乗って八橋公園やすこやか保育園、児童会館にも行き、思い切り楽しむことができました。うさぎ組の子どもたちは、今年度で退園するお友だちと、ばんだ組に進級するお友だちに分かれますが、これからもそれぞれの新しい環境で、健やかに育てて欲しいと願っています。

いろいろな経験をして、成長していく子どもたちを側で見守ることができ、とても嬉しく、担任としてとても幸せでした。保護者の皆様には、この一年沢山のご理解とご協力をいただき感謝いたします。

本当にありがとうございました。

担任 堀 照代



楽しかったね ♡



美味しそうでしょ



児童会館で全員集合



ハイポーズ



ちょっと怖いけど楽しい～

